

めぼえ

令和5年 3月 1日 発行 第12号



★園長の HUG KUMI メッセージ★

入り口のサクランボの樹にたくさんの花が！！三寒四温の通り寒暖差はありますが、これも春が近づいている証…3月～年度の最後の月になりました。

3月13日からはマスクの着用が個人の見解に任せられることになりました。これも小中学校の卒業式に照準を合わせての対応でしょうが、私としましてはかなり戸惑っています。まだ類型が変わったわけではないので、陽性者が出ればクラス休園も実施しなくてはならず、濃厚接触者も同様に休まなければなりません。そういったリスクを抱えてのマスクの自由化は、いささか不安でもあります。

そこで、園では類型が変わる5月7日までは職員はマスクを着用させていただきます。これは園での感染拡大を最小化するための手段ですのでご了承ください。

今年度も感染拡大に努めつつ、できることは精一杯致しましたが子どもたちの園での生活や保育の展開に対してご理解いただけましたでしょうか。

卒園、修了と締めくくりの今月は、この一年を振り返り、それぞれの育ちのステップを振り返り、次の年度への課題を整理する時期でもあります。出来た出来ないという評価だけではなく、どれだけやりたい気持ちをもってどんな風に取り組もうとしたか、その達成感や喜びとともにできなかった悔しさに共感し、トライしたことを認め、次のステップへとつなげたいと考えています。

感染症対策の規制の中でも一年の集大成を精一杯楽しみ、充実した一か月になるように努力いたします。

この一年間大切なお子様を 私に、私達に
あけぼの愛育保育園に託してくださって
本当にありがとうございました。感謝申し上げます。



☆☆☆☆3月行事予定☆☆☆☆

～おしらせ～

- 3日（金）：雛茶会（にじ組）
- 7日（火）：英語あそび（にじ組希望者）
- 10日（金）：誕生会
- 13日（月）：備蓄食材を使った給食
- 14日（火）：お別れ会
- 18日（土）：卒園式
- 22日（水）：修了式・グランピング

- 4/8日（土）：入園進級式・説明会

◎3月18日（土）の卒園式では職員全員でにじ組さんを送りたいと思います。家庭保育のご協力をよろしくお願いいたします。詳細は改めてお伝えしますが、コロナの感染状況などで行事等の変更がある時は一斉メールでお知らせしますので、必ずご確認ください。

◎1号認定のお子さんは、23日～4/7日まで春休みです。この期間中、保育ができるのは「預かり保育」の申し込みをされている方のみとなります。

《職員キャリアアップのための研修》

- 2日（木）：児童虐待対応研修（web）＜津山＞
- 4日（土）：栄養士研修（web）＜坂本＞
- 7日（火）：食事に関する研修 ＜灰原＞
- 20日（月）：幼児期の肥満と痩せに関する研修会 ＜灰原＞
- 23日（木）：「園での防犯対策をバージョンアップしよう」研修 ＜吉永＞

※園内研修も積極的に組み入れて実施

あいいく広場

ありさん
どこいくの～??

つぼみがある～

春、見つけた!



◆ 保育室より ◆

今月のねらい



【ふわふわ組】

★興味や好奇心を満たす遊びを楽しみながら
春の自然に触れる。

保育者や友だちと一緒に春の草花や虫を見たり
繰り返しの言葉や仕草を真似て、楽しむ姿が
見られるので共感し、好奇心を大切にします。

【ゆらゆら組】

★移行保育の中で、年上の友だちとの関わりを
楽しみながら、様々な環境に興味を持つ。

きらきら組の友だちを見つけると「きらきらさん！」と
手を振ったり 名前を呼んだり、興味を示しています。
きらきら組に遊びに行ったり 異年齢交流をしたりして
進級への期待を高めます。



【きらきら組】

★身近な自然に触れ、春の訪れを感じたい
年上の友だちとも一緒に遊んだりする。

園庭や散歩の中で見つけたものを通して、身近な
草花や虫への興味を広げます。進級に向けて、
意欲や期待が高まるよう、年上の友だちと一緒に
過ごす時間を多くとり、関わりの楽しさも味わえる
ようにします。





【ほし組】

★進級に向けて期待を高めながら、友だちとの関わりや身の回りの事に積極的に取り組む。

進級に向けて気持ちが高まるように言葉を掛け、生活習慣を確認しながら、身の回りの整理整頓にも意欲的に取り組めるようにします。

【つき組】

★一人一人が自信を持って、様々な活動に取り組む、友だちとの関わりを深める。

「もうすぐ にじ組だよ!」と、進級への期待に胸を膨らませています。活動の中で、自分の思いを伝えたり 相手の思いにも共感したりしながら関わりを深めていきます。



【にじ組】

★就学への期待を高め、見通しを持って生活をする中で、友だちと活動を進め、充実感を味わう。

1人1人の成長を認めると共に、就学への期待や不安など、それぞれの思いを受けとめながら、見通しを持って充実した生活が送れるようにします。

